

news release

ユニバーサル型保険の新契約累計20万件の大台を突破

日本国内発売開始以来40ヶ月で

マニライフ生命保険株式会社(本社:東京都調布市、社長兼CEO:ジェフ・クリックメイ)の主力商品、ユニバーサル型保険の新契約件数が、このほど累計20万件の大台を突破しました。

プランライト・アドバイザー(当社営業職員)チャネルを通じて販売されているマニライフ生命のユニバーサル型商品は、2001年10月の発売以来23ヶ月で10万件を越え、その後更にペースを早め、40ヶ月で20万件の販売を達成したものです。

マニライフ生命のユニバーサル型保険は、明確に分離された貯蓄機能と保障機能を併せ持ち、お客様個々のご意向に合わせて柔軟に保険設計ができ、ご契約後もライフステージの変化に合わせて、保障内容を自在に変更できるのが大きな特長です。

その先進的な商品機能は世界第5位の生命保険会社(注1)である、マニライフ・ファイナンシャル社の豊富な経験に基づき、多様化する日本のお客様のニーズに対応するべく開発されたものです。

(注1)2004年12月31日現在の株式時価総額。

ユニバーサル型保険新契約20万件達成にあたって、マニライフ生命の社長兼CEOのジェフ・クリックメイは次のように語っています。

「マニライフが海外市場での長い経験の中で培ってきたユニバーサル型の保険の商品開発ノウハウは、私どもの最大の強みのひとつです。最初にユニバーサル型生命保険商品の『マニフレックス』の販売を開始して以降、新契約は年々増加しています。海外市場における発展の歴史同様、日本の個人保険市場においても、今後ユニバーサル型保険商品が主流になっていくものと確信しており、当社はこの将来性のあるマーケットにおいて引き続き主導的な役割を果たしていきたいと考えています」

<ご参考> マニライフ生命のユニバーサル型保険 発売開始から現在まで

2001年10月	本格的なユニバーサル型の生命保険「マニフレックス」を発売
2003年7月	ニーズが拡大している医療保障分野の商品として、ユニバーサル型の医療保険「マニメッド」を発売
2003年8月	発売以来23ヶ月で累計販売10万件を突破
2004年8月	死亡保障機能を大幅に強化充実
2005年1月	発売以来40ヶ月で累計販売20万件を達成

マニライフについて

マニライフ生命保険株式会社(「マニライフ生命」)は、マニライフ・ファイナンシャル社のグループ企業で、世界的な格付け会社スタンダード&プアーズ社から、トップクラスの格付けの一つである「AA+」を取得しています(2005年2月現在)。

マニライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界19ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよび日本、大部分のアジア地域では、マニライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2004年12月31日現在3,480億カナダドル(2,890億米ドル)となっています。

マニライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「0945」で取引されています。

マニライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)